

授業科目 リーダーシップ・コーディネート論

| 【担当教員名】 金谷 光子 | 対象学年 | 4 | 対象学科 | 看護 | |
|--|--------------------------|---------------|--|-----------|----------------------|
| | 開講時期 | 前期 | 必修選択 | 必修 | |
| | 単位数 | 1 | 時間数 | 15 | |
| 【ディプロマポリシーとの関連性】 | | | | | |
| 知識・理解 | 思考・判断 | 関心・意欲 | 態度 | 技能・表現 | |
| ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | |
| 【概要・一般目標：G10】 リーダーシップとは何かを学びリーダーシップの理論やリーダーシップのスタイルについて学習する。リーダーシップについて学習し考察することと、ワークショツプスタイルの演習を通して自分自身（強み・改善点）に気づき自分自身のリーダー像を確立して行く。さらに、保健医療福祉におけるコーディネートのあり方について学ぶ。 | | | | | |
| 【学習目標・行動目標：SBO】 1. リーダーシップとは何かを述べることができる。 2. リーダーシップの理論が2つ以上概説出来る 3. リーダーシップのスタイルを説明できる 4. 自己のリーダーシップ像に気づくことができる 5. 保健医療福祉におけるコーディネートの必要性について述べるができる。 6. コーディネーターの4つのメソッドについて説明できる。 7. 事例を通してコーディネートのメリット・デメリットについて列挙できる。 | | | | | |
| 回数 | 授業計画・学習の主題 | | | SBO 番号 | 学習方法・学習課題 備考・担当教員 |
| 1 | オリエンテーション、リーダーシップとは何か | | | 1 | 講義 |
| 2 | リーダーシップの理論 | | | 1.2 | 講義 |
| 3 | リーダーシップスタイル | | | 1～3 | 講義、G.W |
| 4 | 自己のリーダーシップスタイル | | | 1～4 | 演習 |
| 5 | 保健医療福祉におけるコーディネートとは | | | 5 | 講義、担当：金谷 光子 |
| 6 | コーディネーターの4つのメソッド | | | 6 | 講義、担当：金谷 光子 |
| 7 | 事例を通してコーディネートのあり方を考える | | | 7 | 講義・演習、担当：金谷 光子 |
| 8 | 継続 事例を通してコーディネートのあり方を考える | | | 7 | 講義・演習、担当：金谷 光子 |
| 【使用図書】 | | <書名> | <著者名> | <発行所> | <発行年・価格 他> |
| 教科書 (必ず購入する書籍) | | | | | |
| 参考書 | | フィガン リーダーシップ論 | クレアM. フェイガン、竹花富子 | 日本看護協会出版会 | 2002・3,000円 |
| その他の資料 | | 看護にいかすリーダーシップ | 諏訪茂樹 | 医学書院 | 2006・2,000円＋税 |
| 【評価方法】 出席 10% 討議、参加度、課題 30% レポート 60% | | | 【履修上の留意点】 積極的に参加することで自己のリーダーシップスタイルが見えてきます。 | | |